



氏名 浅田史成

年齢 50

所属 大阪労災病院治療就労両立支援センター 両立支援部門

## 立候補の趣旨

理学療法士になって1年目より、大阪労災病院の中で糖尿病患者に理学療法を提供してきました。現在までに臨床および理学療法士向けの研修会講師を務めて感じることは、糖尿病の運動療法提供者という位置づけでは、糖尿病理学療法を語ることはできません。糖尿病の1次予防から3次予防までシームレスに関われる理学療法士の活動が必要だと感じています。糖尿病の1次予防は小児や産業保健の分野でも重要視されており、予防に必要な知識の補充と実践に理学療法が有用であると考えています。

また2次および3次予防に関しては、全ての生活習慣病を含めた理学療法の知識が必要です。また病院などに勤務する理学療法士においては、高齢者糖尿病患者の特徴をふまえた運動器疾患予防にも配慮した介入が必要です。

糖尿病有病者および糖尿病予備群を合わせると日本だけで2000万人いると考えると、日常診療で理学療法を提供する患者の多くが糖尿病を有しています。

そのためにも、幅広い分野で活躍している理学療法士が糖尿病患者に興味を持っていただく必要があります。運営幹事として多くの理学療法士に興味を持っていただけるような活動を実施したいと思います。また、糖尿病患者の治療と就労の両立支援活動が普及できるような情報収集及び情報提供を心掛けていきたいと考えています。何卒、皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

## 役員歴

2008～2014年 内部障害代謝班糖尿病研修会講師  
2008～2011年 糖尿病理学療法診療ガイドライン 作成班員  
2009年 日本糖尿病療養指導士取得  
2010年 専門理学療法士（内部障害）  
2010年 認定理学療法士（代謝）  
2011年～2019年 協会主催内部障害理学療法研修会（代謝） 講師  
2013年～ 日本糖尿病理学療法学会 運営幹事  
2019年 第6回日本糖尿病理学療法学会大会長（沖縄）